

10月からの対面授業再開に向けた 学内感染対策の実施

令和2年9月18日
静岡文化芸術大学 事務局
【電話】053-457-6105

本学においては、令和2年度前期授業を原則遠隔授業として実施してまいりましたが、新型コロナウイルスの感染拡大状況を鑑み、後期授業より対面授業を再開することといたしました。これに向け、学内の共有スペース及び講義室において、飛沫防止シート・衝立（ついたて）の設置やポスター等での感染予防周知などの感染対策を講じています。

については、下記のとおり、学内各所での対策を内覧いただけますので、ぜひ取材くださいますよう、よろしくお願ひします。

記

- 1 日時 2020年9月24日(木) 午後3時～午後4時
- 2 場所 静岡文化芸術大学 北棟1階 学生ホール
※守衛室で入館手続きをお願いいたします。
- 3 内容 学内各所を回り、感染対策をご案内します。
 - ・非接触 AI サーマルカメラ(北棟1階 学生ホール)
 - ・飛沫防止衝立(北棟2階 学生ラウンジ)
 - ・飛沫防止シート(北棟2階 事務局)
 - ・飛沫防止衝立(北棟3階 学生食堂)
 - ・飛沫防止衝立(北棟4階 情報処理演習室)
 - ・飛沫防止衝立(講義室、教卓)
- 4 問合先 地域連携室 宮野 TEL:053-457-6105



感染予防を呼びかけるポスター



講義室

<裏面もご覧ください>



学生食堂



情報処理演習室

学生食堂には、浜松市の天竜材を使用したアクリル板衝立を設置。L字型をした衝立を2つ使用して4人掛けの机を4分割するようになっています。浜松市「新しい生活様式支援天竜材活用事業」を活用し、対象経費（税抜）の3分の2の補助を受けています。

共用の情報機器（PC）を使用する情報処理演習室では、ソーシャルディスタンスを十分にとることが難しいため、PCとPCの間に衝立を設置。この衝立は、本学実習指導員による指導・協力のもと、本学の工房を使用して職員が加工・組み立てを行いました。



飛沫を防止する板に採用した「PET樹脂プレート」は透明性が高く、アルコールに強いことから消毒・除菌に適しています。また、燃焼しても有毒ガスを発生しないため、熱加工しやすく環境に配慮した製品です。